

## 【アンケート概要】

実施期間：11月11日（土）～11月30日（木）

設置場所：県立図書館1階 ※県Web申請システムにおいても併せて実施

質問項目：①お住まいの地域 [自由記述]

②性別 [選択式] 男性・女性・回答しない

③年代 [選択式] 10代未満・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上

④属性 [選択式] 小学生・中学生・高校生・大学生・その他の学生・学生以外

⑤あなたの思い描く山形県の教育の未来について自由にお答えください [自由記述]

## 【アンケート結果】回収6件

○回答者A ①山形市 ②女性 ③10代 ④学生以外

⑤子供がわかるまで細かく砕いて説明し、脳の発展とともに、分析力、思考力をつけさせる。一度教えたところは自分で考えさせ、すぐに大人に聞かせないようにし、思考力を高める。

○回答者B ①上山市 ②女性 ③10代 ④小学生

⑤自然（生き物）と触れ合う教育をしたい（テレビゲームばかりする人が増えているから）

○回答者C ①山形市 ②女性 ③10代未満 ④小学生

⑤車を人が運転しなくてもルートをテレビにどこに行くか押して自動運転すること。

○回答者D ①山形市 ②男性 ③50代 ④学生以外

⑤・ICTやAIの活用によって様々なビジネスやサービスが生まれ、既存のもの置き換えられていくこと。また、人口減少・少子高齢化と相まって、外国と経済的な結びつきが強まり、人的交流（というより共生共存）が飛躍的に進む世の中になることは明白。ICT活用や外国語、国際コミュニケーションの能力をできるだけ早くから育む（当たり前のこととして身に付けさせる）ことが必要。

・また、先が読みにくい社会を自らの力で豊かに生き抜くため、情報活用能力や課題解決力を探究型学習や実践型の活動でしっかり育むことが必要。

・一方で、特定分野に強みを持つ子どもの能力を徹底的に伸ばし、イノベーションやユニコーンの生み手となれるよう、国とも連携して育てていくことを期待。

・新たな（多様な）働き方に対応したキャリア教育。

・他県に勝る山形の価値、可能性を中学卒業までに学ぶ活動。

○回答者E ①山形市 ②女性 ③50代 ④学生以外

⑤余裕とゆとり 自由な発想ができる教育現場にしてください！！  
伝統技術も大事でしょうか

○回答者F ①山形市 ②女性 ③20代 ④学生以外

⑤テストや成績だけではない、やりたいことがやれる学校